

令和5年度 第2回 光明小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年7月7日（金） 13時00から15時20分まで
- 2 開催場所 光明小学校 4階 学習室
- 3 出席委員 小倉 端、笹竹 和行、河島 秀夫、中谷 勲、岡部 かおり  
小澤 房世、實森 浜代、関島 貴浩
- 4 欠席委員 伊藤 孝師
- 5 オブザーバー 新出 丈士（光明ふれあいセンター所長）
- 6 学 校 中野 主税（校長）、内山 佳乃（教頭）、横山 貴美恵（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 横山 貴美恵

10 議長の選出

司会から、議長の選出について意見を求めたところ、教頭から岡部委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）これまでの学校行事等や本日の授業を参観しての感想
- （2）学習支援ボランティア活動報告と今後の取組について
- （3）地域の皆さんの光明小学校に対する思いについて（本校の強み・弱みの確認）

12 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）これまでの学校行事等や本日の授業を参観しての感想

教頭より、これまでの学校行事等について、資料3～7枚目を用いて説明があり、本日の授業参観もめ、委員から以下のような意見・感想があった。

- ・入学式では、卒園直後と思えないくらい元気な返事ができ、これから楽しみに感じた。（会長）
- ・運動会では、元気で一生懸命にやる姿が良い。（会長）
- ・運動会では、1年生が重い椅子を下げる姿、保護者が来ているのを嬉しそうにしている姿を見て、こちらも嬉しく思う。参観でも元気に頑張っている様子が良い。（實森委員）
- ・入学式では、保護者と新入生が向かい合わせで座り、目線を合わせるような対面形式で行っていたのが良かった。（笹竹委員）
- ・入学式で父母が別々に座っている（離れた席）のはどうしてか。（小澤委員）  
→保護者が1名来る家庭と2名来る家庭があり、バランスよく座れることを考慮し席を用意した。  
たまたま名札付きの席に母が座り、父が他の席（予備席）に集まる形となった。
- ・文科省のニュースで対話型人工知能の取り入れるような話があったが、AI（人工知能）を取り入れることで教師の負担となり、教師がやめることに繋がり、ひいては子供たちにも影響が出るように思う。（河島委員）
- ・コミュニケーション能力が下がっているように感じる。（河島委員）

・仲よし学級で、季語（「麦茶」は冬でも飲むのに何故夏の季語か、との児童からの質問の場面にて）について、先生がきちんと調べて教えていることに感心した。子供の話聞いて、話す（教える）ことが教育として大切。（河島委員）

・自分の声や体を使う合唱は良い。（河島委員）

・授業中に、児童が勝手に発言するのは、やめさせた方が良い。（河島委員）

・運動会で、1年生から6年生まで一緒になって取り組んでいることが良い。（中谷委員）

・授業中に、活発であるのは良い。（中谷委員）

・下校時に、船明方面の子に先生がついて行くのはどうしてか。（小澤委員）

→最近猿が出る事が多く、見守りのために付き添っている。（教頭）

→対処法等も検討した方がいい。（小澤委員）

→船明地区で犬を放し飼いにしている家があり、散歩中もリードを付けないため、保健所や警察にも伝えて、飼い主に指導しているが、対応してくれない。（岡部委員）

・板書（黒板の内容）をしっかり書いているか、資料を見ているか等の指導について、ICTの時代だからこそ、そういったことも大切にされた方が良い。（岡部委員）

→タブレットの普及により、便利で助けられているところも多い反面、学校を取り巻く様々な環境の変化により、これまでの指導が難しい場面もある。教師は常に机間指導する等、できるだけ大切に考えていきたい。（校長）

## (2) 学習支援ボランティア活動の報告と今後の取組について

教頭より、学習支援ボランティア活動の報告と今後の取組について、資料8～11枚目を用いて説明があり、委員から以下の発議があった。

・手縫いボランティアは昨年度もやったことで、資料作成等はやりやすかった。今年度は小澤委員の助けもあり、良いスタートをきれた。（関島委員）

・図書館ボランティアは、天竜図書館のスタッフに来校して頂き、館長の裁量内にて指導等の協力を仰ぐことができた。傷んだ背表紙の書き方、本の種類のまとめ方等、多々指導して頂いた。（関島委員）

・ボランティアが増えることは、保護者・地域が学校に興味をもってくれる、ひいては子供たちに興味をもってくれることに繋がる。今日も図書室の前に子供たちが列を作る様子を見て、良い効果だと思う。

（会長）

・古本募集チラシに掲載する本の種類等を教えてくれると、掲載しやすい。（新出委員）

・いつも列ができるほど借りているのか。（会長）

→今日は図書館補助員が不在で、図書委員で対応しているため列ができています。（教頭）

→読み聞かせの日（週1、月1等）を（学校で）決めてやっていければと思う。（小澤委員）

・手縫いや図書館ボランティアに来た方を登録して、（次回募集の際等）通知することはできるのか。

（会長）

→今回ボランティアに来た方にアンケート（「他のボランティアに出たいですか」等）をとっているのですが、そういった方にピンポイントで募集をかけることができる。（関島委員）

→昔あった女性の会のような専門の会を設けて、そこに連絡すれば募集をかけやすい仕組みがあると良い。（会長）

・花壇のボランティアはどのようにするのか。（中谷委員）

→学校から、さくら連絡網でアンケートをとり、進めて行く。（教頭）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 地域の皆さんの光明小学校に対する思いについて（本校の強み・弱みの確認）

教頭より、地域の皆さんの光明小学校に対する思いについて、資料最終頁を用いて説明があり、委員から以下の発議があった。

- ・素直に話を聞ける児童や、学校側の考えに耳を傾ける保護者がいることは、この学校の強み。（岡部委員）
- ・ゲームセンターが近くにないことも、この地域の強み。（岡部委員）
- ・図書室の利用が多いことは、この学校の強み。心が豊でないと本も読めない。（岡部委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他連絡事項等

河島委員より、一人親の貧困が44%あり、自己責任では済まされない規模になっている。浜北子ども食堂（中瀬3区）では親子70名程来ているが、遠くから来ている子もいる。給食が無い夏休み等は大変であるとの発言があった。

河島委員より、明るい家庭の作文が今年で終わりだが、教師の方でそういった内容の作文を書かせられない家庭の状況になっているとの発言があった。

教頭から、次回会議は、令和5年11月21日（火）午後1時30分から1階会議室で開催する旨の連絡があった。